



はちの子だよ

6月8日 授業参観・校区合同防災訓練 ありがとうございました

「いのち」の大切さについて考える道徳授業参観

平成22年6月18日、中学校の野外教育活動中にカッターボートが転覆し、ひとりの尊い命を失いました。豊橋市では、6月18日を『豊橋・学校のいのちの日』としています。本校でも、子どもたちが『いのち』について考える取り組みを行いました。『いのち』の大切さを感じ、自分や身近な人の『いのち』、あらゆる生き物の『いのち』について考えるきっかけになりました。



子どもの振り返り



- ◆生きてるってすごい。大きくなってるのがたのしみ。かみがながくなるのがたのしみ。8さいになるのがたのしみ。
- ◆これからも他の人との関わりを大切にしていけることが大切なことだとわかりました。自分のことだけでなく、周りの人のことも考えることが大切だと思いました。

保護者様、ご感想ありがとうございます



- ◇いのちの尊さ、どのようにして生まれてきたのか70億分の一の奇跡で出会えた運命を学び、命を大切に成長してくれると思いました。
- ◇命の授業を通して、今子どもたちが感じている素直な気持ちが聞いてよかったです。私自身も改めて息子が生まれてきた時のことを思い出し、命の重さ、大切さ、限りある時間を大切に一生懸命生きてほしいと思いました。

校区合同防災訓練



水消火器体験



段ボールベッド体験



応急担架体験



起震車体験

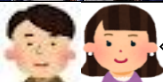


AED体験



避難体験・防災講話

保護者様、ご感想ありがとうございます



- ◇実際に体育館に集まってみて人の密集具合に驚きました。実際にはもっと多い人が避難して過ごすためには普段からの備えと心構えが必要だと感じました。
- ◇興味深いものばかりでしたし、子どもたちもいい体験ができたと思います。貴重な体験でしたので、地震が起きた際に活かしたいです。
- ◇AED講習や煙体験が実際に体験できて良かったです。避難教室へも紙面確認だけではなく実際に行くことで記憶に残るので、今回家族全員で参加して良かったです。ありがとうございました。

◇実際に災害救助に携わった方の話を聞いたのは貴重でした。大変な中被災地に向かい、私はそれでも1日で向こうまで着いたんだすごいな！早いな！としか思わなかったのですが、それを到着まで丸一日『も』かかってしまったと話されていたのが印象的でした。災害救助に携わる方へ頭の下がる思いと同時に、自分たちでも出来ることはしっかりやろうと思いました。あと体験や見学の時、親がどの辺まで近づいて見ていいか案内してもらえたらよかったなと思いました。

◇子どもと一緒に地震体験車に乗りましたが、想像以上の揺れでいろいろと見直すきっかけになりました。